



## 九州大学大学院 博士課程教育リーディングプログラム 分子システムデバイスコース海外武者修行報告会開催のお知らせ

### 概要

九州大学大学院「分子システムデバイスコース」<sup>1</sup>（プログラムコーディネーター：安達千波矢 工学府・主幹教授）では、平成28年5月11日（水）に九州大学伊都キャンパス 稲盛財団記念館稲盛ホールにおいて「海外武者修行報告会」を開催します。

本コースは、博士課程5年間の一貫的教育プログラムにより、基礎サイエンス、国際的な視点、産業界の視点を身に付け、「産」「官」「学」にわたりリーダーとして活躍できる人材を育成しています。昨年度には、第1期生が海外6カ国の研究機関や大学で長期研修「海外武者修行」を行いました。その成果報告会を下記のとおり行います。

本教育プログラムでは、九州大学における分子集積化学、分子情報科学、分子システム科学の研究成果に立脚し、次世代の産業を推進する新領域「分子システムデバイス科学」<sup>2</sup>の構築に取り組み、その人材育成を行っています。

「海外武者修行」でたくましく成長した第1期生たちによる報告会に是非ご参加ください。

### ■内容

○日時：平成28年5月11日（水）13:00～14:30

○会場：九州大学 伊都キャンパス 稲盛財団記念館稲盛ホール  
〒819-0395 福岡市西区元岡 744

○主催：九州大学分子システムデバイス国際リーダー教育センター

※入場無料

※事前登録要：<http://molecular-device.kyushu-u.ac.jp/form/view/index.php?id=236>



（海外武者修行）グローバルな視野で先導的な研究開発を開拓できる人材を育成し、高いコミュニケーション能力に基づいてリーダーシップを発揮できる人材を育成することを目的とし海外武者修行を行っています。博士課程5年一貫コースの1年次のシリコンバレーでの4週間の研修（L-YREP）や研究に必要な英語力を向上させる実践的な講義などで研鑽を積んだ上で、3年次に海外の大学、研究機関、民間企業で最長9ヶ月間の研究を行います。

安達プログラムコーディネーターからひとこと：今後の経済再生に向けて、未来産業を支える新しいコアとなる科学技術の形成が必要とされている中、分子系機能材料の研究分野では、その多彩な分子骨格を活かし、グリーンサイエンスからライフサイエンスまで幅広い学理の確立と応用展開が期待されています。新しい「スマート社会」の構築を目指し、分子系材料をコアとした高度な機能発現と従来の概念を大きく超えた個別機能システム化が必要不可欠となっています。



【お問い合わせ】分子システムデバイス国際リーダー教育センターリーディングプログラム支援室  
支援室長 黒川 雅之（くろかわ まさゆき）

電話：092-802-2911 FAX：092-802-2912 Mail:office@molecular-device.kyushu-u.ac.jp

### 【用語の解説】

<sup>1</sup> 分子システムデバイスコースは、産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーを養成することを目的とした文部科学省支援事業『博士課程教育リーディングプログラム』のもと展開しています。複数の基盤的な学術知識に基づく確かな研究遂行能力、国際レベルの英語能力はもちろんのこと、文化・民族間の相違を理解した上でのコミュニケーション能力、さらに、俯瞰的な視点でプロジェクトを推進するマネジメント能力を有する人材の育成を博士課程5年一貫コースで行っています。

<sup>2</sup> 分子システムデバイス科学とは、従来の化学系の学問領域と主にエレクトロニクス学問分野との融合により、分子機能とデバイス機能の繋がりを明確化し、個別の分子設計からデバイスとしてのシステム化や分子システムデバイスの実社会における位置づけを明らかにしようとする学問領域のことです。